

幅広い連携により 【東海道五十七次観光】の振興を！

朝日大学客員教授
東海道町民生活歴史館
志田 威



本日の講演構成

[1] 街道観光の魅力と課題

(I) 魅力

(II) 課題

* 歪み始めた街道伝承

[1] 街道・宿駅の使命 [2] 継立 [3] 幕府記録が伝える東海道57次

(III) 東海道の魅力と課題

[2] 各種連携・活用について

(I) 手頃な連携

① 地域的連携

② 宿場内連携

③ 世の流れ等の活用

* 東海道宿駅伝馬制完成400周年記念

* NHKブラタモリが「東海道五十七次の旅」を3夜連続放送

(II) 理想的連携

宿場間交流例 ① 品川宿と守口宿 ② 蒲原宿と二川宿 ③ 蒲原宿と中山道大井宿

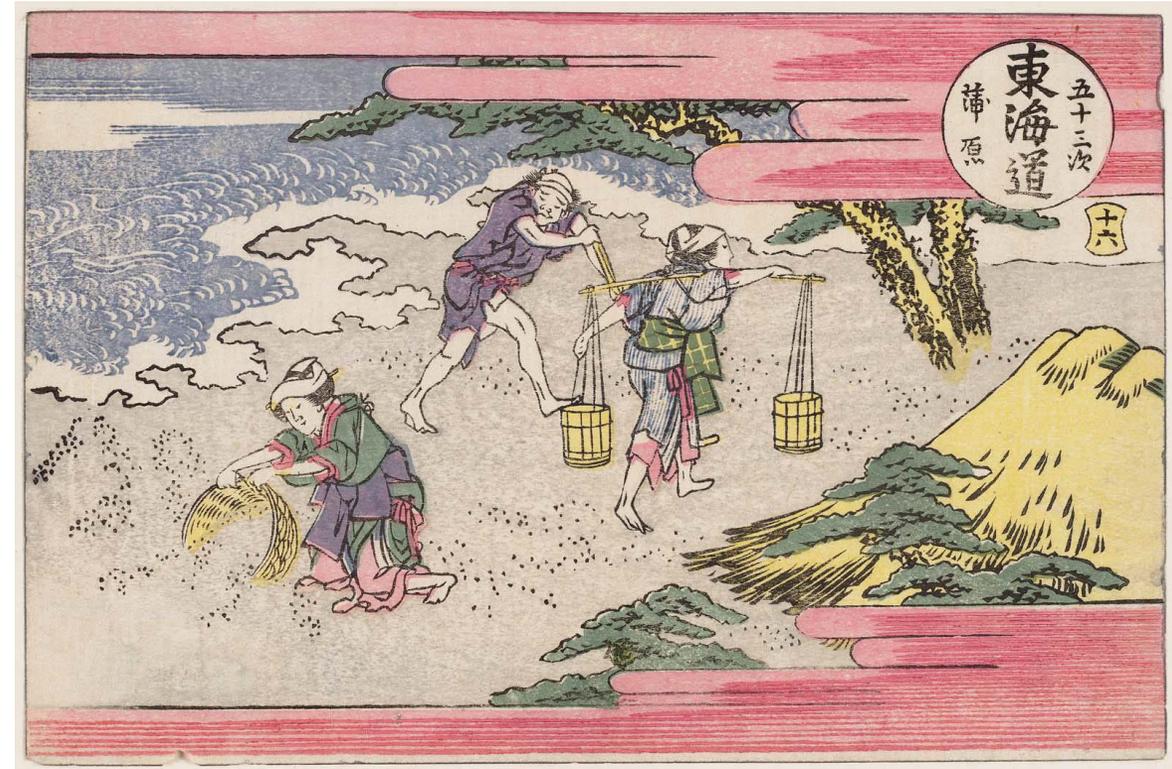
[3] 連携次第で「東海道57次観光」をインバウンド向けに誘導も可能

[1] 街道観光の魅力と課題

(1) 魅力

- ① 街道は変化に富み、
散策は幅広く学べて、有意義
- ② 身近な観光資源で、開始が容易
(一人でも団体でも、高齢者でも可)
- ③ 街道歩きは

「頭から足腰まで鍛える全身健康法」



(上) 北斎 東海道五十三次 蒲原宿

(Ⅱ)課題

① 若年層の関心が薄い

(教科書に街道記載が減り、**学ぶ機会が少ないことから興味がわかない。**
幕府街道施策等への関心を高めることも必要。)

→ **教育界との連携**が必要

② 宿場・街道の発信に問題が見られ、解説に誤りも多い

→ 街道の魅力 (遺構・資料館・案内板等) 向上へ **幅広い対応**が必要

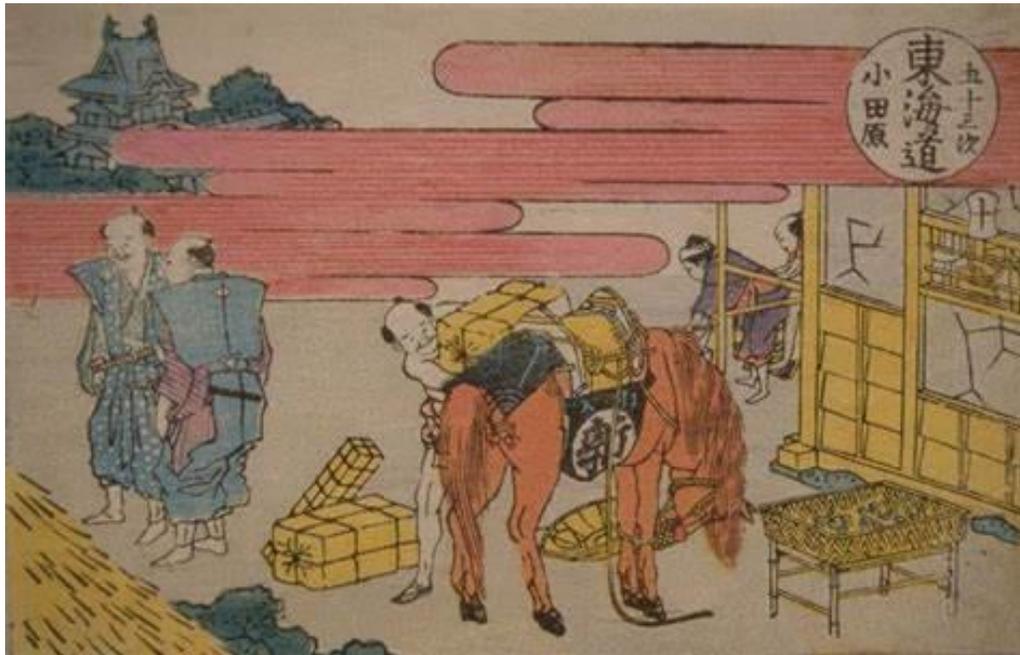
③ 街道全体の統括的組織が無いいため、バラバラ感は否めず、重複も多い

→ 街道に境界無し。 **横断的取組・解説**が望まれる

★ 観光・教育の第一線の方々が多忙で散策する時間が少ない

古文書等が伝える江戸期東海道

[1] 街道・宿駅の使命



(左) 問屋場における**継立の様子**
(北斎・小田原宿)



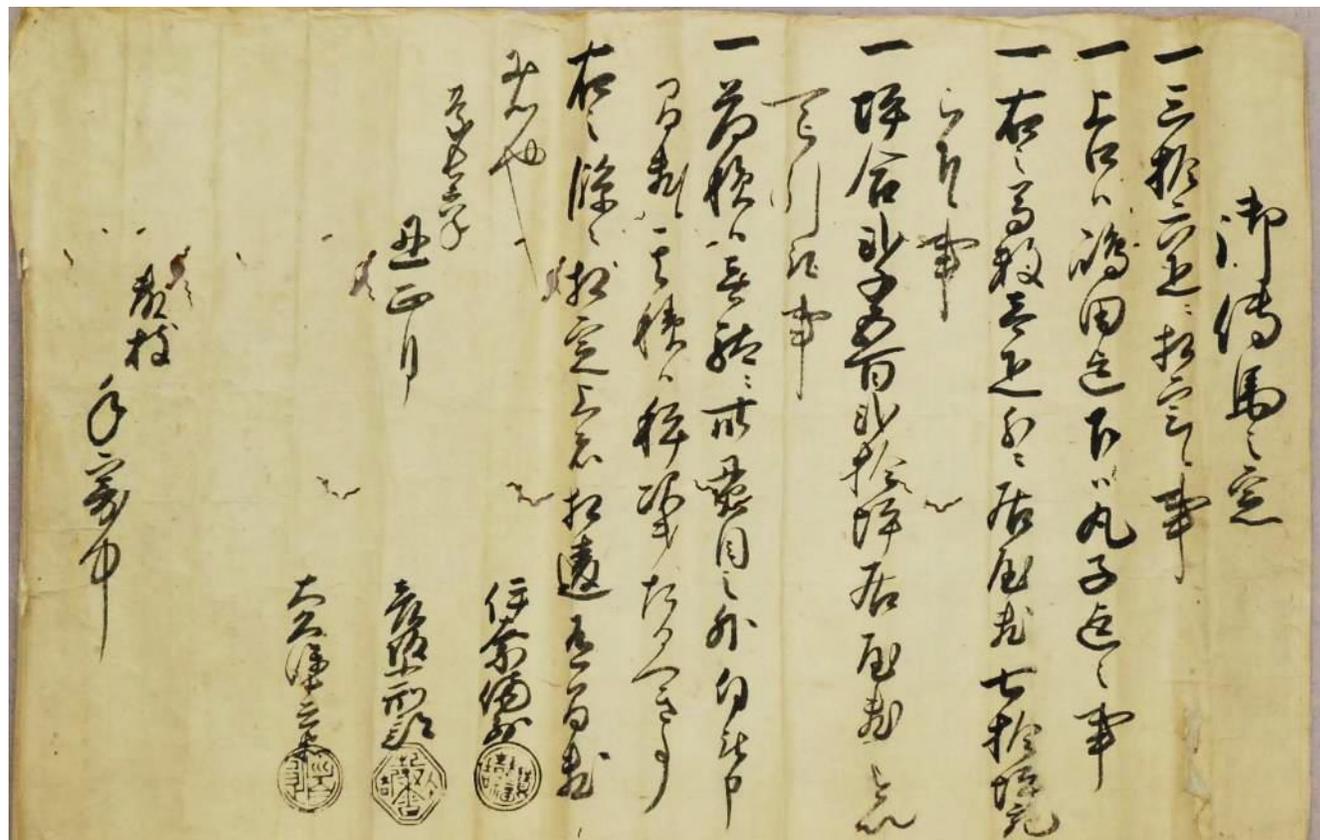
(右) **人馬宿継之図**

(行書版・庄野宿)

[2] 継立

家康 (と側近) が下付した継立関係の「定」

御伝馬之定



御傳馬之定

一 三拾六疋二相定候事

一 上口者嶋田迄 下ハ丸子迄之事

一 右之馬数壹疋分二居屋敷七拾坪

一 坪合貳千五百貳拾坪居屋敷を

一 荷積ハ壹駄ニ参拾貫目外付被

慶長六年 丑正月

.....

藤枝年寄中

(藤枝郷土博物館蔵)

[3] 幕府記録が伝える東海道57次

東海道分間延絵図 (↓京・大坂の分岐点)
文化3年1806年完成



(Ⅲ) 東海道の魅力と課題

(1) 日本の最重要街道であったことから、**歴史的舞台も多い。**

(右) 明治天皇ご使用の上段の間 (守口宿盛泉寺)



(2) 大井川の川越し・七里の渡し等、他街道に見られない難所も存在し興味深い。**資料館も多岐にわたり、「幅広く学べる街道」。**

(3) アクセスも良く、平坦地が多いことから**散策は容易。**

東海道の問題点

(1) 開発が進み、
現存する遺構は僅か

(右) 二つしかない本陣の一つ (草津宿)



(2) 山岳部は僅かで、厳しい生活環境を
伝える地区は少ない

[2] 各種連携・活用について

[1] 手頃な連携

- (1) 地域的連携 * 都道府県内、数ヶ所毎の地域的連携など
- (2) 宿場内連携 * 行政、経済界（商工会議所、商工会、商店街等）、観光協会等
* 自治体の観光部門と教育委員会
など
- (3) 記念日、世の流れ等の活用
 - * 東海道宿駅制度完成400周年記念
 - * NHKブラタモリが「東海道57次の旅」を放送

[2] 理想的連携

- 都道府県境を越え、街道全体に及ぶ横断的・全体的連携
(参考) 愛知県は2024年4月に静岡、三重県と3県連絡会を発足させた。

③世の流れ等の活用

* 東海道宿駅伝馬制完成400年

東海道57次 整備400年記念 定期預金 (枚方信用金庫)

幕府の管理した
「大坂への東海道57次」を
伝えたいという熱い想い

枚方信用金庫は、街道文化の正確な伝承と街道を活かした地域活性化を応援しています。

伏見宿 令和6年 10月31日(木)
淀宿 令和6年 6月26日(水)~
枚方宿
守口宿

東海道五十七次整備四百年
記念定期預金

募集総額200億円

5年	0.450%
3年	0.350%
1年	0.225%

個人限定
◆預入金額は1口あたり20万円以上3,000万円まで
◆お客様毎の預入限度額は3,000万円までとなります。

詳しくはお近くの「ひらしん」までお問い合わせ下さい
<https://www.hirakata-shinkin.co.jp/>

枚方信用金庫 Hirakata Shinkin Bank

③ NHKブラタモリが東海道五十七次を放送



駅がある

ナレーション あいみよん

取材協力

志田 威 田中伸治
高橋良和 横谷賢一郎

資料提供

国立国会図書館 郵政博物館
大阪城天守閣

ブラタモリ効果

- 東海道への関心が増大し、観光的効果に繋がる
 - 正確な東海道文化、特に幕府記録伝承の動きが加速
- 小中学生を含め、全国的に関心が高まり教育界、観光分野において新たな対応が求められる。

交流例① 品川宿と守口宿（縁結びは静岡市）

**静岡市は 57次の1番品川宿、57番守口宿に
世界遺産・三保の松を贈呈**（2023年11月の蒲原宿場祭）

これを機に
品川宿と守口宿の
縁が生まれ、
2024年6月20日には
**品川区議会議長一行が
守口市長を訪問。**



交流例② 二川宿と蒲原宿 宿場祭へ相互参加

(2023年11/5) 豊橋市二川本陣祭に蒲原宿が参加
(静岡市観光課と清水商工会が参加・出店)

(2023年11/19) 静岡市蒲原宿場祭に豊橋市観光課と
観光コンベンション協会が参加・出店。



2024年も両者が
前年以上に商品数を
増やして参加し、
参加者から喜ばれた。



東海道蒲原宿と中山道大井宿は広重の描いた雪景色を縁に、平成12年頃より交流開始。その後姉妹館提携し、街道文化伝承に協力しあっている。



インバウンド客を意識し、
新幹線駅経由を念頭にした
東海道57次観光



品川神社

(新幹線駅より徒歩圏)



小田原城

三島宿 三嶋曆師の館



神奈川宿 英国領事館跡・浄瀧寺



新富士駅より

蒲原宿狼煙場跡からの 富士山全貌



東海道町民生活歴史館 (安政期の町家)



駿府城 静岡駅より徒歩圏



掛川城御殿（重文） 掛川駅より徒歩圏



名古屋駅經由

熱田神宮



重要伝統的建造物群保存地区 関宿





京都駅經由
← BACK 伏見稻荷 (伏見宿)

石清水八幡
(淀宿近郊)



日本酒の製造・試飲 (月桂冠)



新大阪駅經由 枚方宿・船宿鍵屋



守口宿・徳永邸



* 仙女香 (白粉) ・ 美玄香 (白髪染) の宣伝

* 白粉・白髪染の発売者・坂本氏を紹介

京ばし 南てんま町三丁目 坂本氏

* 広重一族・田中家を紹介 (幔幕の紋)

版堂永保重
段中左の宿関



広重53次は坂本氏の支援も得て版を重ねたが、幕府記録の57次も重視し、正確な伝承と観光振興に連携することが重要

●「清聴

有難うございました